

# インナー大会プレゼン部門 2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）ホウセイダイガク	フリガナ）ケイエイガクブ	フリガナ）ホラグチゼミナール
法政大学	経営学部	洞口ゼミナール

※チーム名は参加申込書に記入した名称を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ）チームラグ	フリガナ）オクダケイタ	4	無
チーム rag	奥田啓太		

研究テーマ（発表タイトル）
古着ビジネスの発展戦略 ～高円寺と原宿の古着屋集積から考える～

※必ず＜企画シート作成上の注意＞を確認してから、ご記入をお願いいたします。

## 1. 研究概要（目的・狙いなど）

古着のクラスターを調査し、そのクラスターを生かした発展戦略を考えていく。

## 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

例として、高円寺の古着のクラスターができた要因として、内生的なものは「その地域の音楽文化」で、外生的なものは「古着のグローバル化と古着の価値の形成」が挙げられる。また原宿はラフォーレ原宿など商業施設の建設によって古着のクラスターが発展していった。クラスターの発展は大型の商業施設ができて、そこから少し外れたところにクラスターが形成され、またそこで独自の文化が合わさることでその地域の産業が盛り上がるということが分かる。

## 3. 研究テーマの課題

同じ年齢層をターゲットとし、同じコンセプトのお店が多々ある中で、いかに他の店に負けないような経営をしていくことと、客層を広げるための販売戦略をとることが重要である。なお、原宿の場合、新品アパレル店が近くにある中で、どう古着屋が伸ばしていけるかを考える必要がある。

## 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

個人事業・中小企業の古着屋は、地域密着型の戦略をとる。また、新規顧客を呼び、その顧客の口コミにより一層新規顧客が呼び込まれるという循環を生むようにする。また仕入れの方に目を向けるとすれば、どの海外の市場から買い付けを行うかを見直す

ことが大事ではないかと考える。

## 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

古着屋のクラスターに関連する先行研究の文献や論文を読み、古着屋へのヒアリング調査をした。また仕入れの参考材料を得るためにタイの古着のマーケットも調査した。

## 6. 結果や今後の取り組み

今後は、高円寺や原宿以外の古着屋のクラスターも含めたヒアリング調査を続け、どのような戦略をとっているかを調べ、古着ビジネスの発展戦略について考えていく。その中で他のクラスターの情報から新たな課題やそのクラスターで生かせる強みなどがあれば、さらに追及していきたい。

## 7. 参考文献

- 櫻井克彦(2010)「企業存続の概念と今日的意義」『日本経営教育学会全国研究大会研究報告集』第14号、p24。  
株式会社ダイナックス都市環境研究所(2002)「中古衣料リユースビジネスモデルに関する調査・検討報告書」  
下村泰広(2011)「東京・高円寺における古着小売店の集積 - 大都市商業地域の更新における若年自営業者 - 」『日本都市社会学会年報 29』  
懸田豊、住谷宏(2009)『現代の小物流通』中央経済社  
朝岡康二(2003)『古着』法政大学出版局  
鈴木豊(2009)『マイクロマーケティング入門』PHP 研究所  
中野幹久(2016)『サプライチェーン・マネジメント論』中央経済社  
日本中小企業学会・編(2008)「中小企業研究の今日的課題」『日本中小企業学会論集②』  
日本地理学会・編(2012)「地理学評論」  
中小商工工業研究所(2013)「中小商工業研究」  
イズミヤ総研(2016)「季刊 イズミヤ総研」  
信金中央金庫地域中小企業研究所・編(2012)「信金中金月報」第11巻 第6号(通巻474号)  
横浜市立大学経済研究所(2004)「経済と貿易」187号  
大阪学院大学流通 経済科学学会・編「大阪学院大学 流通・経営科学論集」  
日本政策金融公庫総合研究所・編 (2012)「日本政策金融公庫調査日報：中小企業の今とこれから」(44)  
林和眞・志摩憲寿・平本一雄・片山健介・末繁雄一(2011)「東京における集客型市街地の変容過程に関する考察その5 下北沢の事例」

## インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項

### <企画シート作成上の注意>

- ※本企画シートは審査の対象となります。
- ※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。
- ※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までをお渡しします。
- ※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項」に記入してください。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。
- ※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング

グ社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。